

株式会社エフエムみしま・かなみ 放送番組審議会議事録

《別紙》

- 1 開催年月日 令和 7年 7月 18日
- 2 開催場所 書面開催
- 3 委員出席 6名
委員総数 6名
出席委員の氏名 岡山 一夫、一藤木 秀光、渡辺 輝彦、
藤吉 智子、白井 由美子、高田 靖子

放送事業者氏名 伊藤 圭介、岩本 亜希子、遠藤 真里

- 4 議 題 ①「ラジオも昭和も100年祭り」について
放送日時 7月5日（土）12:00～15:00
②次回開催日について 他

- 5 パーソナリティ 安藤晴美
ゲスト レトロラジカセ博物館/伊豆石文化探究会
露木良治様

- 6 議事の概要 沼津市にあるレトロラジカセ博物館の店主。
歯科医でラジカセ収集家。
公開放送に合わせてラジオを23台お持ちいただき
ラジカセとラジオの魅力を紹介していただきました。
20年前から収集をはじめ現在では90台ほど。
また伊豆石文化の魅力、地域文化や日本の歴史に影響を与
えたところを紹介しています。
12時～15時の公開放送の中で、昭和レトロ名人として7人
のゲストにご出演いただきました。
・昭和銭湯経営（ライブや写真展として銭湯活用）
・昭和特撮ドラマ（バトルフィバーJ）
・昭和の写真家（昭和の街並み） など

7 審議内容 講評

エフエムみしま・かんなみの令和7年度第1回番組審議会が7月18日、三島市内で開かれた。

審議対象番組は7月5日(土)12:00～15:00に放送された「ラジオも昭和も100年祭り」。開局28周年の特別番組でイベント会場さんしんみゅうくんホールでの公開放送。

パーソナリティは安藤晴美、ゲストはレトロラジカセ博物館館長で歯科医の露木良治さん、今回は公開放送に合わせてラジオを23台お持ちいただいた。現在蒐集し展示中のラジカセ90台。ラジカセについての思い出として「深夜放送のファンで放送をラジカセに録音したり、電気屋さんに行くのが楽しみで、パンフレットを集めるのも好きだった。いつか買いたいと思ってお金を貯めていた」等のお話を伺った。

また、露木さんは伊豆石文化探究会の活動もされている。伊豆石の地域文化や歴史についても伺った。

番組全体としては「昭和レトロ名人」として7人のゲストに出演いただいた。

- ・昭和銭湯経営（ライブや写真展示等に銭湯活用）
- ・昭和特撮ドラマ（バトルフィーバーJ）
- ・昭和の写真家（昭和の街並み） など

●昭和の良さ、温かさや日本が成長していく活力を感じました。ラジカセよりも伊豆石が興味深かった。採石場は伊豆の各地にあったが、中国の石に駆逐され経営できず消えていったと思う。

●安藤さんの質問の仕方などが良く、露木さんがどんどん乗ってきた感じ。ラジカセの話は同世代かなと思った。伊豆石の話は、今の社会に温かさが薄れているので良い話だと思う。観光協会の西原会長がよく「サードプレイス」の話をするが、まさに会社や職場以外の「第三の場所」は必要。

※ちなみに高田さんは6月に観光協会副会長に就任された。

●ラジカセはどんどん新しくなるので、新しい便利なものを求めてきた。伊豆石の話は懐かしさを感じた。安藤さんは聞き上手だと思います。

●聞き手も答えもよかった。今「レトロ」が良いと思います。
子供にも紙芝居は非常に興味を持ってもらえる。伊豆石は伊豆長岡の源氏山に良い石がある。柔らかく加工しやすいので常夜灯や石倉に使われた。いい番組でした。

●昭和の人間なので聞き惚れてしまった。

伊豆石の石切り場の話など誇れる文化に触れる放送はありがたかった。紙芝居は子供たちに興味を持ってもらえる。目の前に語り手がいるライブ感と温かみが良いと思う。

審議委員の皆様にはいつもお忙しい中お集まりいただき大変感謝をしております。ボイス・キューは今後も地域のリスナーの為に良質かつ楽しい番組を作り続けていく所存です。

8 審議機関の答申又は意見に対してとった措置の内容及び年月日
特になし

9 審議機関の答申又は意見の概要の公表
公表の方法
公表の内容
公表年月日

- ① 自社放送 エフエムみしま・かなみの
7月25日(金)「Colorful Avengers!」
7月26日(土)「WEEKENDナチュラル♪」の時間内で放送
- ② 自社ホームページ <http://777fm.com/>への掲載
- ③ 社内報 議事録などをファイルとして供覧

10 その他参考事項
特になし